

議事録 兼 報告書

会議名称	伊那市上下水道事業運営審議会
日 時	令和8年3月24日（火） 13:30～14:25
場 所	伊那市役所 502会議室
議 事 内 容	
<p>（進行 水道部長）</p> <p>1 開会のことば 副会長</p> <p>2 あいさつ 会長</p> <p>3 会議事項（議長 会長）</p> <p>（1）令和8年度水道事業及び下水道事業会計予算の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明 ・質疑討論 <p>（委 員） 上水道と下水道ともに、支出の中で減価償却費の割合が大きいのと思います。減価償却費は年々減っていくものと理解していますが、前年度と規模がほぼ変わっていないのは、償却期間中、定額で減価償却しているということでしょうか。</p> <p>（事務局） 減価償却は定額法により行っています。また、毎年、施設等の更新により取得した新たな資産の減価償却が発生しますので、大きくは減らない状況が続く見込みです。</p> <p>（委 員） わかりました。ありがとうございます。</p> <p>（会 長） 他にございますか。</p> <p>（委 員） 大きな災害が発生した時の復旧などに要する費用は、先ほどご説明いただいた予算とは別の予算があって、そこから支出するという仕組みになっているのでしょうか。</p> <p>（事務局） 災害復旧費は、国の財政措置があり、そちらを財源として対応していくこととなります。</p> <p>（委 員） 自前で予算を計上していなくても、何かあった場合の対応は心配ないということですね。わかりました。</p> <p>（会 長） 他にございますか。</p> <p>（委 員） 昨年度よりも職員給与費が減っていますが、職員数の見直しによるものでしょうか。</p> <p>（事務局） 職員の人件費ですが、人事異動等により職員の年齢構成が変わりますので、毎年一定ということではなく、増減する場合があります。それから、ここには退職金に係る経費も含まれていますので、対象者の有無等により、年度によって変動します。また、職員数の関係ですが、上下水道事業では、これまで長年にわたり職員の数的大幅に減らしてきた経過もあります。事業運営に必要な職員体制としては、現状の人数が限界に近い状態であると考えております。</p>	

(会 長) 今、どこの組織も人手不足で限界に近い状態ですよね。平時は大丈夫かもしれませんが、限られた人員で予想外の事態にどのように対応していくのかという部分については、課題もあるのかなと思います。人手不足が理由で、もともと天災であったものが人災に変わってしまうことが無いように議論を深めていくべきだと思います。

(2) 物価高騰対応水道基本料金無償化事業について

- ・事務局より説明
- ・質疑討論

(委 員) 物価高騰対応の国の補助金を水道基本料金の無償化に使うこととした経緯を紹介していただければと思います。

(事務局) まず、より多くの市民の方へ、より速やかに支援を届けることができる施策は何か、という市長の考えがあり、庁内で様々な支援策を検討し、経費をかけずに支援できる「水道基本料金の無償化」を採用することにしました。物価高騰の影響で生活が大変になっている中で、水道料金も市民の皆さんのご負担になっているという観点から、水道料金の基本料金を無償化することにより、少しでも負担を軽減したいという趣旨のもと、制度設計させていただいたものでございます。

(会 長) 「より速やかに」ということで、よく考えられた施策だと思いました。国の補助金を活用しているということもあり、単年度の施策になっているのだと思いますが、できる限り長くやっていただけると嬉しいなという気持ちもあります。

資料の6の(3)に減免の対象外についての考え方が示されていますが、具体的にどのようなケースになるのか教えていただければと思います。

(事務局) 伊那市の水道をお使いいただいている南箕輪村民の方については、今回は対象外とさせていただきます。南箕輪村では、当市の水道料金との差額分について独自の補助を行っておりますし、今回の国の補助金を活用した物価高騰対応も当市とは違うメニューとしておりますので、重複支援とならないよう、対象外とさせていただくものでございます。

(会 長) わかりました。ありがとうございます。

(3) その他

- ・なし

4 その他

- ・次回会議日程の確認（令和8年7月に開催予定）

7 閉会のことば

副会長

以 上